

核物質防護に関する不適合情報

2023年5月23日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関する情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関する不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分 I 0件

2. 公表区分 II 0件

3. 公表区分 III 0件

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/28	
2	核物質防護上の扉の一部に錠を確認したことから、当該箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/3/13	
3	監視カメラの映像が、一時乱れることを確認した。他のカメラにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の事象と判断した。	2023/3/19	
4	鍵管理部門の窓口から貸し出された扉の鍵を、作業員が正当な理由なく他の作業員に渡し使用していたことを確認した。 なお、この鍵は核物質防護施設に係る扉の鍵ではなく、施錠状況や周囲に異常はなかった。 当該作業員の運用ルールに誤認があったことから、当該作業員および企業に対し、教育・指導を実施した。	2023/4/14	
5	核物質防護上の扉が、正常に開錠できないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2023/4/18	